



FORESTS FOR ALL FOREVER™

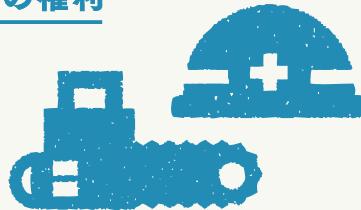
FSC®の原則と基準



原則 1. 法律の順守

- 商業・法人登記
- 土地の所有・使用権
- 納税
- 不法行為への対策
- 汚職防止

原則 2. 労働者の権利



- 男女平等
- 安全衛生
- 最低賃金
- 教育訓練
- 労働災害補償



原則 3. 先住民族の権利

- 先住民族との協議
- 伝統的な権利の保障
- 重要な場所の特定・保護
- 知的財産の保護



原則 4. 地域社会との関係

- 地域の利害関係者の特定
- 地域社会との協議
- 地域経済への貢献
- 苦情解決
- 公正な補償

原則 5. 森林からの便益

- 利用資源の多様化
- 持続可能な資源採取
- 地元サービスの優先
- 採算性

原則 6. 環境

- 環境影響評価
- 絶滅危惧種やその生息域の保護
- 原生林の保護
- 河川・溪流の保護
- 自然の森の転換の禁止



原則 7. 管理計画

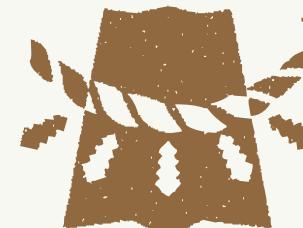
- 理念と方針
- 目標の設定
- 具体的計画の作成
- 管理計画の公開
- 利害関係者の関与

原則 8. モニタリング

- 手順、方法の決定
- モニタリング実施の記録
- 分析結果の計画への反映
- 結果の公開
- 販売管理



原則 9. 高い保護価値 (HCV)



- 利害関係者との協議
- 高い保護価値の調査、特定
- 保護のための方針と活動計画
- HCVのモニタリング

原則 10. 管理活動の実施

- 伐採後の更新
- 在来種の優先使用
- 遺伝子組み換え生物の不使用
- 肥料、農薬、外来種の制限
- 土壤保全
- 廃棄物の処理



チェックツリーツアーのための **CHECK LIST**



裏面のCHECK LISTを見ながら森林をまわろう!



チェックツリーツアーのための **CHECK LIST** チェックリスト

森林を認証するには、

- ① 森林での現場検証
- ② 関係者への聞き取り
- ③ 書類確認

による審査を行います。ここでは数あるチェック項目のうち、わかりやすいものを取り上げました。審査員になったつもりで森を見てみましょう。

原則 1. 法律の順守



- 合法的な組織である
- 土地所有の境界が地図上でも現地でも明確である
- ゴミの不法投棄などの不法行為が見受けられない

原則 2. 労働者の権利



- 労働者に十分な訓練を行っている
- 労働者は適切な安全装備を身につけている
- 労働者が平等に扱われている

原則 3. 先住民族の権利



- 先住民族のもつ伝統的な権利を尊重している
- 影響を受ける先住民族と話し合いの場を設けている
- 聖地等の先住民族にとって重要な場所を保護している

原則 4. 地域社会との関係



- 影響を及ぼす地域社会とその権利を特定している
- 地域社会との話し合いの場を設けている
- 地域社会と良好な関係を保っている
- 地域にとって重要な場所を保護している

原則 5. 森林のもたらす便益



- 木材生産だけではなく、森林の多様な恵みを活かして使っている
- 木材の収穫は再生・回復が可能なレベルに抑えられている
- 地元のサービスを利用している
- 採算がとれている

原則 6. 環境価値と環境への影響



- 貴重な動植物に配慮して作業を行っている
- 原生林を保護している
- 下層植生が茂り、土壤を保護している
- 水はきれいに保たれている
- 異なる樹種や樹齢の森林が混ざった景観になっている

原則 7. 管理計画



- 理念、方針、管理目的が明記された管理計画をもっている
- 計画通りに作業を行っている
- 管理計画の作成には、影響を受ける人々の意見を聞いている

原則 8. モニタリングと評価



- モニタリングの手順をもっている
- 作業状況や影響を定期的にチェックしている
- 定期チェックの記録と実際の森林の様子に矛盾がない
- 伐採や販売の記録が残っている

原則 9. 高い保護価値 (HCV)



- 生態的、文化的に保護すべき重要な場所がないか調査している
- 保護すべき場所はマークしている
- 重要な場所を保護するための管理を行っている

原則 10. 管理活動の実施



- 伐採跡地では植生を回復している
- 肥料、農薬、外来生物はできるだけ使っていない
- 自然災害の被害を抑えるような森づくりをしている
- 廃棄物は適切に処理している

